



学校だより

令和4年3月号

村上市立朝日みどり小学校

村上市中原2726

電話 72-6665

FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp> (随時更新中)

「夢」をもち、応援される人になろう！

校長 見原 恵



「俺、小さいときに、テレビで言っちゃったんですよ。スノーボードとスケートボードで世界一になるって。だから、やるしかないんですよ。」…冬の北京オリンピックで、見事に夢の金メダルを獲得した平野歩夢選手の名言の1つです。

夏の東京オリンピック出場で二刀流を成し遂げ、わずか半年でスノーボードの頂点に立ち、私たちに感動と勇気を与えてくれました。平野選手は、オリンピック直後、「1つの夢が叶いました。」とメディアに語っていました。

「夢は見るものではなく、叶えるものである」「夢は叶えるものではなく、追い続けるものである」と言われることがあります。叶った先には、また新たな『夢』が見つかる、または、『夢』を見つけ、さらに努力が続くのではないのでしょうか。北京オリンピックに平野歩夢選手と一緒に参加した弟の海祝選手は、兄の金メダルの瞬間を間近で見て、「兄ちゃんは、人の見ていないところでもものすごく努力していた。金メダルを取るのは、兄ちゃんしかいないと思っていた。」とメディアに熱く語っていました。その言葉を聞き、「努力する姿は、必ず誰かが見てくれる」「身近な存在に応援される人間になろう」と子どもたちに伝えたいと改めて思いました。

上の写真は、高根の板垣梧舟(正吾)様が、3月17日に6年生の卒業を祝い、「書道パフォーマンス」で書いてくださった文字の1つの『夢』です。この文字には、6年生担任の子どもたちへの思いが詰まっています。また、その周りには、6年生の子どもたちと数名の職員が、自分が選んだ1文字を書いた朝日みどり小学校にふさわしいクローバーが飾られています。

4月からは、中学校・中等教育学校に進学する6年生にとって、夢を見つける、夢に近づく一助となってくれることを願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、本年度も当校の教育活動にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。保護者の皆様をはじめ「教育懇談会」の皆様、「学校運営協議会」の皆様には、新型コロナウイルス禍の中、子どもたちの頑張りを間近で見ていただくことができず、大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。そのような中でも皆様からいただきましたご意見・ご要望につきましては、次年度以降、学校運営に反映させていただきたく思います。令和4年度も、皆様とともに子どもたちの頑張りを喜び合えることを心より願っております。